



あなたの未来に笑顔と元気を！

スマイル通信

Sato-Kazuko Smile report

2020年 秋号

〒982-0804 仙台市太白区鉤取2丁目1-3 TEL&FAX 022-245-7245

E-mail:sato@sendai-komei.jp URL http://www.sato-kazuko.net

一人の声を大切に！100万人の笑顔のために！

仙台市議会では、第2回臨時会（7月30日～8月3日）、第3回定例会・令和元年度決算等審査特別委員会が開催され、新型コロナ関連補正予算等の審議が行われました。この度、議会質問や要望活動等のご報告として「さとう和子スマイル通信2020秋号」を作成いたしました。ご一読いただければ幸いです。

仙台市において、新型コロナ感染拡大が続いており予断を許さない状況です。10月26日、クラスター対策等への支援強化を求め、第7次緊急要望を行ないました。今後も新型コロナ感染対策はじめ市政の発展と福祉の向上のために全力で取り組んでまいります。

2020年11月吉日 仙台市議会議員 さとう和子

宮城県網膜色素変性症協会の皆さまとともに 郡市長へ念願の要望書提出！



10月30日、網膜色素変性症患者のために開発された「暗所視支援眼鏡」を日常生活用具の給付対象に追加するよう要望しました。合わせて、仙台防災ハザードマップの触地図もしくは音声版作成、ガイドヘルパーのさらなる養成の推進、点字ブロックの重要性・必要性の市民への啓発強化を求めました。患者会の皆さまにとって直接、声を届けることができた瞬間でありました。市長より、「前向きに検討する」との回答がありました。公明党仙台市議団が同席させていただきました。当日は、「暗所視支援眼鏡」の装着体験も行ないました。



- * 網膜色素変性症: 網膜に異常が起こり、暗いところで物が見えにくい夜盲や色覚異常、視野が狭くなったり視力が低下する遺伝性の難病。
- * 暗所視支援眼鏡: 高感度カメラの画像を目の前のディスプレイに投影し、暗いところでも明るく見えるようにするもの。



コロナ禍で出産されたお母さんを応援 「新生児臨時特別給付金」の支給が実現！



仙台市独自に、令和2年4月28日～令和3年4月1日まで生まれたお子様の誕生のお祝いとして一人につき5万円の給付を決定し市長のメッセージとともに支給しています（申請期間は令和3年5月31日必着）。子どもを妊娠・出産したご家族から、コロナ禍で里帰り出産ができず、病院の面会制限など、ご苦労のお声が寄せられ、第2回定例会の一般質問において、「妊婦さんを称え、仙台市の喜びとして市長のメッセージとともに祝い金を支給してはいかかが。子育てにやさしい、寄り添う気持ちをカタチにしたい」と強く訴えました。

◆◆第3回定例会 決算等審査特別委員会◆◆

(9月23日市民費・9月28日教育費・10月2日全体会)

◆主な質問項目

- マイナンバーカード交付の迅速化、利便性のさらなる発信強化と本市独自の普及促進
- ご遺族の手続きを一元化する「お悔やみコーナー」の窓口設置、ガイドブックの作成、相談専用のコールセンターの設置
- 仙台版防災教育について、震災遺構荒浜小学校の学習活用の継続、次世代を担う子どもたちの学習や教職員・新任教員の研修に震災遺構石巻市立大川小学校の活用
- 小中学校のトイレ洋式化の早期整備。悪臭の要因となっている男子トイレの改修(使用後、水を流す装置)と湿式床から乾式床への改善
- NET119緊急通報システムについて、軽度難聴、聞こえにくい人へ利用対象拡大と周知強化

* NET119緊急通報システム:

聴覚・言語機能障がい者がスマートフォン等を用いた専用アプリにより、119番通報を行なえるシステム

- 網膜色素変性症患者のための「暗所視支援眼鏡」の給付対象への進捗状況
- 震災遺構荒浜小学校のバリアフリー化。字幕入力、館内ガイド資料・パンフレットの改善、QRコードの活用など技術の進歩に合わせた情報保障の取り組みについて



◆◆経済環境委員会◆◆

(9月18日・10月21日)



◆主な質問項目

- 感染防止対策奨励金について、これまで支援を受けていない事業者への優先枠と追加支援
- 地域ブランド「都の杜・仙台」の販売促進と周知強化
- 東日本震災から10年の節目に、はじめて東北6県で開催される東北DC(デスティネーションキャンペーン)の取り組みについて



都の杜・仙台
MIYAKO NO MORI
SENDAI



巡るたび、
出会う旅。
東北
東北
デスティネーション
キャンペーン
2021.4.1~9.30

令和3年度仙台市予算及び制度改正に係る要望書及び新型コロナ感染防止等に関する第7次緊急要望書を提出！

10月26日、公明党仙台市議団は郡市長に、最重点要望に復興の推進、防災・減災対策の推進、いじめ・不登校・虐待防止対策の推進と、コロナ感染対策として新たな日常での生活改善を加え、重点要望と合わせて15分野493項目にわたり要望しました。



子育て環境充実調査特別委員会

第1回の委員会が開催され、テーマは「子どもの支援体制の拡充と子育てしやすい環境の整備」調査項目については、①不登校児童生徒への支援体制の拡充と連携推進②妊娠期から乳児期において安心して子どもを産み育てるための支援の強化となりました。調査を重ね委員相互の議論を深めていけるよう委員長としてしっかり務めてまいります。
(10月28日)



皆さまの声をカタチにしました！

■八木山本町1丁目付近・鉤取3丁目付近のカーブミラー設置



■山田字新田付近のガードレール修繕と路面標示の安全対策



■宮城大学前付近(人来田小学校通学路)の路面標示による安全対策

■萩ヶ丘19付近の手すりの塗り替え



■長町八木山線の路面標示「スピード注意」5か所の安全対策



新型コロナウイルス感染症特設ページ



感染状況や支援制度などの情報がご覧になれます





視察・活動



10月21日、「レインボー・アドボケイツ東北」の代表が鈴木議長に陳情書を提出。仙台市に住む多くの同性カップルが住居の確保、災害などの緊急時等における安否確認、家族親族の理解不足など生活する上でたくさんの困難を抱えている。社会に共に暮らす市民として認知され希望を持って生活が出来る街となるよう要望されました。公明党仙台市議団が同席させていただきました。

* パートナーシップ宣誓証明制度：戸籍上同性で婚姻できない同性愛者やトランスジェンダーなど性的マイノリティのパートナーシップに関し、当事者二人がパートナーシップの関係にあることを宣誓しこれを証明する制度

地下鉄南北線の抗ウイルス加工作業視察

仙台市交通局では、市民に安心して利用していただくために市バス全472台・地下鉄全144車両に抗ウイルス加工を行なっています。長時間効果が持続し人体や環境に与える影響はなく、今後、測定しながら対応していくということです。



(10月20日・富沢車両基地)



抗ウイルス処置済ステッカー

■ 7月16日、公明党仙台市議団は新型コロナウイルス肺炎の感染防止等に関する緊急要望(第6次)を行ないました。仙台市独自の保育所や児童館など児童福祉施設等職員への慰労金や文化芸術支援など現場の声の要望が実現しております。



■ 「仙台市に暮らす女性の現状と課題」イコールネット仙台代表理事 宗片恵美子氏の講演

(7月26日)

■ 政策研修会参加

「コロナ感染症の現状と今後の対応」、「大人のひきこもり」蘇生会総合病院精神科医長 東徹氏、
「古民家再生」(一社)全国古民家再生協会顧問 井上幸一氏、
「コロナ禍における宮城県内(一部)の生活困窮者の状況と地域共生社会実現にむけて」
NPO法人ワンファミリー仙台理事長 立岡学氏の講演 (8月6日・9月26日)

■ 仙台市総合計画審議会 出席 (8月7日)

■ 健康相談事業#7119の勉強会参加

(9月30日)

■ 仙台市・川崎町行政広域連携協議会の現地視察

国道286号バイパス建設予定地の南赤石工区整備事業、支倉道路改良整備事業の現地視察 (8月17日)

■ 「多様な学びを共につくる・みやぎネットワーク」との意見聴取

(10月13日)

■ 南三陸町の語り部ツアー参加 (8月20日)

■ 第55回仙台市社会福祉大会 出席 (9月1日)

■ 太白区西中田地域の
新幹線騒音・振動問題
の現地視察

(9月20日)



お知らせ

議会運営委員会 副委員長

経済環境委員会 委員

子育て環境充実調査特別委員会 委員長

仙台市・川崎町広域行政連絡協議会 委員

仙台市宅地保全審議会 委員